

## 「ネット時代の、これから始めるプログラミングシリーズ」 第二弾

『Linux コマンドライン入門 1日目』、『Linux コマンドライン入門 2日目』  
を同時刊行！

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、新書籍シリーズ「ネット時代の、これから始めるプログラミングシリーズ」の第二弾として、『Linux コマンドライン入門 1日目』『Linux コマンドライン入門 2日目』の2冊を発行いたしました。

### 『Linuxコマンドライン入門 1日目』『Linuxコマンドライン入門 2日目』



### <<発行主旨>>

Linux を代表とする UNIX 系の OS は、その堅牢性から特にサーバ用途として広く使用されてきました。最近ではウィンドウシステムも洗練され、Windows を置き換えるデスクトップ OS としても普及してきています。ただし、より詳細な設定を行いたいといった場合には、伝統的なコマンドラインによる操作は欠かせません。本書では、コマンドラインによる操作はまったく未経験といった方を対象に、標準シェルである bash を基本にしたシェルの使用方法を基礎から解説します。

最近では同じく UNIX をベースとする OS X が、アプリの開発環境やサーバとして人気です。OS X も同じく bash を標準シェルとしているので、GUI 操作に飽き足らない上級ユーザ層にもお薦めです。

## 『Linuxコマンドライン入門 1日目』

著者：大津 真

小売希望価格：電子書籍版 600 円(税別)／印刷書籍版 1000 円(税別)

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：B5 変型判／モノクロ／本文 80 ページ

ISBN：978-4- 8443-9639-0

発行：インプレス R&D

### <<内容紹介>>

本書は1日目～6日目の6分冊として提供します。各パートは4つのセクションからなり、実際の入門講座でも使用できるように、ひとつのセクションが約1時間を目安に完了するように構成されています。

まず1日目では、終了した段階で、コマンドライン操作の基本が理解できていることを目標に、ターミナル・エミュレータの基本操作を説明します。1時間目では、導入編としてUNIX系OSの概要について説明。2時間目では、いよいよターミナル・エミュレータを起動しシェルコマンドを実行する方法について解説します。3時間目では、ファイルシステムの階層構造とディレクトリ操作について、4時間目ではテキスト補完や履歴などシェルを活用する上で欠かせない基本テクニックについて説明します。

### <<目次>>

[1時間目]LinuxなどUNIX系OSってどんなOS？

- 1-1 UNIXの歴史的背景について
- 1-2 UNIX系OSの特徴は？
- 1-3 パソコンで動作するUNIX系OSについて
- 1-4 Linuxとディストリビューション
- 1-5 UNIXのコマンドを使うメリットは？

◎練習問題

[2時間目]ターミナル・エミュレータを使ってみよう

- 2-1 ターミナル・エミュレータとは
- 2-2 簡単なコマンドを実行してみよう
- 2-3 引数を使用してコマンドに値を渡す
- 2-4 コマンドに指令を与えるオプション

◎練習問題

[3時間目]ファイルシステムを探検する

- 3-1 ファイルシステムの基本構造を理解しよう
- 3-2 パスの指定方法を覚えよう
- 3-3 ディレクトリを操作するための基本コマンド
- 3-4 lsコマンドの便利な使い方
- 3-5 ファイルのコピーと削除もコマンドで

◎練習問題

[4時間目]コマンドラインの操作テクニック

- 4-1 よく使うディレクトリを表す記号を覚えておこう
- 4-2 便利なテキストの補完機能
- 4-3 コマンドラインの編集も自由自在

4-4 前に実行したコマンドを呼び出すには

◎練習問題

## 『Linuxコマンドライン入門 2日目』

著者：大津 真

小売希望価格：電子書籍版 600 円(税別)／印刷書籍版 1000 円(税別)

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：B5 変型判／モノクロ／本文 82 ページ

ISBN：978-4- 8443-9640-6

発行：インプレス R&D

### <<内容紹介>>

2 日目では、コマンドラインにおけるもっとも日常的な操作である、ファイルとディレクトリの基本操作を行えるようにすること目標にします。

まず 1 時間目では、ファイルを扱う上で不可欠なワイルドカード、標準入出力、リダイレクションについて解説します。2 時間目、3 時間目ではそれを踏まえて、ディレクトリの操作、ファイルのコピーや移動について説明します。4 時間目では、シンボリックリンクとハードリンクという 2 種類のリンク機能に扱いについて解説します。

### <<目次>>

[1 時間目]これだけは押さえておきたいシェルの基本機能

1-1 ワイルドカードはどんな文字にも一致する魔法の記号

1-2 ワイルドカードの注意点

1-3 コマンドの入力と出力について

1-5 コマンドをパイプでつなぐとさらに便利に

◎練習問題

[2 時間目]ディレクトリを操作する

2-1 ファイルのサイズや変更日時などの情報を表示する

2-2 ディレクトリを作成する

2-3 ディレクトリを削除する

2-4 ディレクトリを探検してみよう

◎練習問題

[3 時間目]ファイルの移動とコピーについて

3-1 いろいろなコピー

3-2 ワイルドカードを活用するとコピーがより便利に

3-3 ファイルの移動は mv コマンドで

3-4 mv コマンドではワイルドカードを使って拡張子を変更できない？

◎練習問題

[4 時間目]ファイルを別名でアクセスするリンク

4-1 シンボリックリンクとハードリンク

4-2 シンボリックリンクを使ってみよう

4-3 シンボリックリンクの注意点

#### 4-4 ハードリンクの基本操作

##### ◎練習問題

### <<著者紹介>>

東京都生まれ。早稲田大学理工学部卒業後、外資系コンピューターメーカーに SE として 8 年間勤務。現在はテクニカルライターとして活動。主な著書に『Xcode 5 ではじめる Objective-C プログラミング』(ラトルズ)『かんたん7ステップ Java からはじめよう Android プログラミング』(インプレスジャパン)『3 ステップでしっかり学ぶ JavaScript 入門』(技術評論社)『MASTER OF Logic Pro X 』(ビー・エヌ・エヌ新社)などがある。

### <<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア:

『Linux コマンドライン入門 1 日目』 <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00NAQGIPC/>

『Linux コマンドライン入門 2 日目』 <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00NAQGIP2/>

楽天 kobo イブックスストア: <http://rakuten.kobobooks.com/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinoppy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

インプレス R&D libura PRO (ライブラプロ): <https://libura-pro.com/>

印刷書籍:

Amazon.co.jp:

『Linux コマンドライン入門 1 日目』 <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4844396390/>

『Linux コマンドライン入門 2 日目』 <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4844396404/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

【NextPublishing とは】 <http://nextpublishing.jp/>

NextPublishing メソッドは株式会社インプレス R&D が開発した、電子書籍と印刷書籍を同時発行できるデジタルファースト型の新出版方式です。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)